

年輪西京

2023年

6月19日
第230号

全日本年金者組合京都西京支部

発行責任者 藤原克東

編集責任者 大橋歳彦

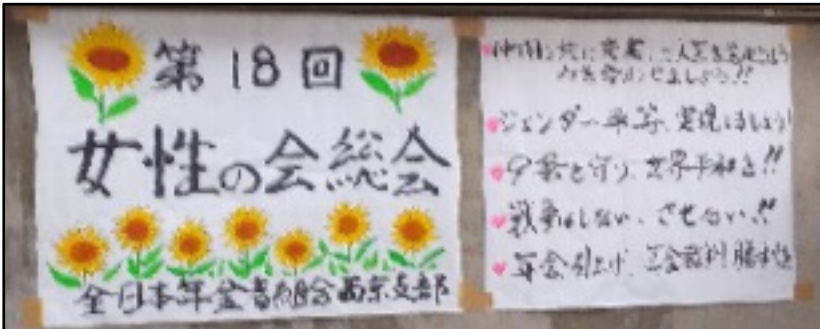
TEL/FAX: 075-331-3273

E-mail: pikuz288@ybb.ne.jp

第18回女性の会総会 洛西 ユーコート集会所で開催

新役員は次の通りです。

第18回女性の会総会を5月30日、福西のユーコート集会所で開催しました。当初は、ほっこりサロンで開催の予定が、34名と多数参加になり、急遽会場を変更しご迷惑をおかけしました。コロナ禍で2年半ぶりの総会となり、会場は大賑わいのうちに開会。



「一人暮らしなので年金者組合に入っていると心豊かになる」「医療や介護の学習会をしてほしい」「足腰が弱くても参加しやすい脳トレ、将棋等のサークルをつくってほしい」等々、

代表 大橋照代(福西)
事務局 池島三江(桂坂)
会計 八木定子(福西)
運営委員 伊藤澄子(桂坂)
土井博子(福西)
中須洋子(桂坂)
中田洋子(松尾)

なお小島志津子さんは今回代表を退任されました。長い間ご苦勞様でした。(次面へ続く)

本部長・藤原支部長・府本部粟倉女性部長・会員の河合よう子市議から挨拶を受けました。

はじめに経過報告を小島代表が行い、コロナ禍の中で、「お宅訪問」や「戸当が会計報告の提案を行いました。皆さんから意見や近況を聞きました。」

時間の制約もあり議案書の討議は不十分でしたが、「かけがえのない人生」を出席者全員の発言で、皆さんが前向きに生きられていに総会を終えました。





議案を提案する小島代表



新旧役員のあいさつ

く若さだけで、はしゃいでいました。が、その先輩たちは殆ど亡くなられ、気が付けば、自分が高齢者になっていました。この間、若き後輩の加入は少ないままに、ブルズとここまで来てしまつて、若い担い手を育てる事が出来なかつ

(大橋照代)

た責任と後悔があります。今回、一身上の都合で小島志津子さんが退任されたので、今までのような元気はありませんが、私が代表に選任されました。幸い今回、七〇歳代前半の池島三千江さんが事務局を引き受けて下さり大変うれしく心強く思っています。皆さんの協力で、元気で楽しい女性の会を大きくして頂くようお願いいたします。



絵手紙 小島志津子

(前面より) 昼食のお弁当を「美味しいね」と食べながら、三々五々和やかに歓談。 午後の始まりは、増田貴美子さん(松尾)の指導で体操教室です。西京区の体操教室や自治会、生き生き筋トレ教室等でボランティア活動の指導を永年続けられています。私たちに気を遣って頂き、ゆるやかな指導で皆さんがんばりました。終了後は身体が暖かく、スッキリ感がありました。 ここでケーキ付のコーヒータイムです。 その次は、新宮事務局長から「介護保険改悪の動きについて」と題し、社会学者の上野千鶴子さんや伊藤修平氏の提言を交えながらのお話でした。

あと感想や経験談を出し合い、更に学習を深めました。 三時の予定時間が来て、すべての日程を終了しました。 出席された皆さん、長時間ご苦労様でした。(池島三千江) 制度を改悪して介護職に多く従事している女性の賃金を下げ、介護料を2倍支払う人を増やす、介護や福祉を削減して軍事費にまわす政府の危険な動き等、我らの運動で改悪を押し返そう等の内容でした。 定年退職してすぐ年金者組合に加入してはや二〇年。傘寿を迎えてしまいました。職場の連合労組の激しい攻撃と闘い続けてきた私は、年金者組合の女性先輩たちの寛容な優しさの中で、何の憂いもな

うたごえ喫茶

7月10日(月)

場所・榎原ほっこりサロン

時間・13:30~15:30

懐かしい歌・思い出の歌

・たたかいの歌みんな来てネ。



年金者組合西京支部女性の会 & 支部 共催

西京ピースウォーク20th

6月25日(日) 雨天決行

集合・10:00 桂高校 北西角

出発・10:10 線路沿いを南に

→JR桂川駅まで

駅前宣伝を行います



第18回女性の会総会に参加して

在職中ですから、もう三十年近くも前になりませんが、ある女子学生が、卒業で年金問題を取り上げ、書き上げてから「高齢者問題は女性問題です」と言いました。まさにその通りでした。高年齢には、現役時代の様々な性差別―賃金・就業年限の短さ・細切れのパート勤めなどの集積として低年金があり、介護も妻・娘・嫁と女性が担い手となる。というように

女性の老後は、積みかさねられたジェンダー差別の山のようなもの、と言っても過言ではありません。若い時は、保育所運動、年を取ったら高齢者運動を取ってききましたが、私に、夫が倒れ、介護者にならざるを得ない状態です。今回、総会に初参加なので、どちらかというところ、活動の外側からの感想に

支部規則第4条第4項に基づき下記の通り第20回定期支部総会を開催します。

記

日時：6月24日(土) 10:00 受付開始
開会10時30分～14時30分
場所：洛西支所会議室に決定

(桂西口 西2系統乗車) 境谷大橋下車
(9時 32・44・56分 10時 8分発)

支所西側の「休日出入り口」から入る
議事：2022年度活動報告
会計報告・会計監査報告
2023年度活動方針・予算・その他

昼食交流会を行います。引き続きご参加ください。総会出席には昼食のお弁当を支部から出します。

2023年5月22日
年金者組合西京支部長 藤原克東



なるのですが、活動報告

おいしいお弁当

を聞いて、その豊かさに感心しました。コロナ禍の下で、ひとりにしない。つながりを大切に、を、具体的な取り組みとして、途切れることなくやっていくのは、とてもエネルギーを要することだと思えます。その活動が、それぞれ、しんどさを抱えたひとりひとりの背中を支えたり押ししたりしていると感じました。個々のスピーチには、その一年の、その人なりの頑張りが見られているようでした。

市会議員の河合さんの、維新・京都市党・国民民主党が統一会派をつくったという報告は興味深かったです。野党の顔をした自民別動隊が手をつないだということですから。これからは、介護や福祉で困難を抱える人が急増します。エセ野党を頼りたくないように、これまで以上に、ひとりにならない活動が大切になると思います。ポチポチいきましよう。(中川順子)

窓

来秋から、今使っている紙の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」に切り替えると、自民・公明、維新・国民が強引に決めた▼マイナンバーカードを持つかどうかは、本来自分が決める事。今、保険証は二年に一度、郵送で届いている。それが「マイナ保険証」になれば、自分で手続きをする、暗証番号も必要、となると私たち高齢者は、自分で手続き出来るのか不安だ。それでも保険料だけは、今と変わらず年金から天引きされる▼そして今、マイナンバーカードについて、トラブルが次から次と明るみに。他人の医療情報に繋がった事例が七千件を超えるなど、「マイナ保険証」化の謳い文句「医療の質が上がる」どころか、ひとつ間違えば命にかかわる大問題まで発生している▼医療側からも国民からも不信と怒りが高まるばかりの、こんな「マイナ保険証」は中止し、今まで通りの「健康保険証」を私たちは求めたい▼そして、国民の預貯金口座とマイナンバーの紐づけを狙う政府が、先ず年金受給者の口座から始める準備を進めている事も私たちは注視したい。

(市川弘子)

2023年 学区別懇談会特集 その一

桂坂班親睦会報告

軍拡に税金使うな

○自治会員が激減している(一人暮らしや自治会役員が出来ない)。

各人からの感想と要求

○老後を安心して暮らせるように。組合員をお互いに支え合うための活動。

○お助け隊を利用して助かった1名、お助け隊として組合員の所に行っている、2名。

桂坂班には、長岡京市在住者(2人・お茶の会)

があり、次回から参加を呼び掛けたい。年2回ほど親睦会を持ちたい。

要求も出されました。

○3階建てマンションのエレベーター点検修理に1ヶ月を要している。大変不便。

○マンションには、集合ポストに宣伝ビラが入らない。

○安心して自由に使える集会所がない(中信の2階、自治会館等)。何とかならないか。

【交通問題】

○京阪・京都バスでの京都駅方面も敬老パスが使えるように、

○洛西と桂坂を巡回するバスがほしい。

○夜9時には桂坂地区内の星の坂バスに止まってほしい。

○敬老パスの3倍化はやめてほしい。

【その他】

○北陸新幹線は土砂処理やトンネル地下水等の問題があり反対です。そのほか日々の事で言いたいことが自由に言える日本

でいたい。コロナ禍はまだ心配。物価の上がり方に異常を感じるの

に知らん顔せんといて!軍拡の為に税金を使わないで!

大変話が盛り上がりましたがもっと広くとはいきませんでした。

ご苦労様でした。

5月25日、13時45分〜15時30分、小島志津子宅。

参加者ー伊藤・池島・小島淳・服部・小島正・小島志・山崎・四辻さん、8名。司会は山崎さん。

桂坂学区組合員は14名です。(小島志津子記)

榎原学区懇談会報告

平和が大事

物価高に怒り

5月27日10時〜ほっこりサロンで開催。出席者は、南・福島・中山・谷川・河合・森脇・藤原克・藤原敏の8名。榎原学区組合員は14名

次第は、出席者の自己紹介、年金者組合の最近のとりくみ報告、近況報告、要求、思いなどを発

言。河合市議からは、新しい議会構成と、各党の動きなどについて報告が

ありました。

【主な発言】

○今一人で住んでいるが病気になる時が一番心配だ。

○子供が自立したら一人で暮らしたいと思っていたが、お金がないのでできない。

○阪急住宅の松園、梅園公園に沢山のカラスがいる。ごみを散らかして困る。○お助け隊

に植木の選定をしてもらい助かった、オリブの木

の剪定をプロに頼んだら2万5千円もかかった。

○平和が大事だとつくづく思っている、低い生活

では年金で家賃を払った残らない、物価高で大変だ。

○昔年金者組合で、健康マージャンや囲碁将棋もあった今はない、新聞や本は読むが中々外に出づ



絵手紙、水澤正樹

る。○6月に広島の子どものところに行くことになった。戦争は絶対あかんと思う。○最近の物価高騰はひどい、吉野家の牛丼が440円だった。低い年金生活では小使いなどもらえない、我慢する生活が続いている。

○河合市議の発言と報告(議会構成が変わった。維新、京都、国民が党派を作ったので共産党は第3党派となり質問時間も短くなる。敬老乗車証を元に戻せなど、年金者

組合や地域の皆さんの要求実現と一緒に頑張ります。(次面に続く)

(前面より)
立憲が6つの政策目標を掲げているがほとんど維新と同じだ。

【出された具体的要求】
(1) 史跡公園内にトイレを作してほしい。
(2) 史跡公園北側の空き地を解放してほしい。その場所をボール遊びができる運動広場にしてほしい。
(3) 国道中山と三宮バス停間(秤谷交差点付近)にバス停を作してほしい。
(4) 市バス69番、バスの本数を増やしてほしい。
(5) 阪急西口の陸橋を屋根付きにし、バス停付近にエレベーターを設置してほしい。

(6) バス停に屋根を設置し、ベンチを置いてほしい。
(7) 屋根のあるバス停は水築町のみ

(7) 年金者組合西京支部に
① 囲碁・将棋サークルを作してほしい。② パソコン教室を開いてほしい。

(藤原記)

境谷・竹の里学区合同 秋にハイキングを計画!

6月6日、10時から境谷会館で境谷・竹の里懇談会を実施しました。出席は12名(組合員24名)。この1年に新加入された臼木さん・田中さん・武本さんも参加され、新しいメンバー(他に今村さん・病欠)を迎えて新たな集いとなりました。

新宮世話人からの区・交通局への主な要望事項と交渉状況の説明のあと、全員が自己紹介と日頃の思いなどを語りました。田中さんが難聴と分かる

と、坂下さんがすかさず筆談の役目を担ってくれました。みなさん、健康と生きがいを大事に過ごしておられる様子がうかがえます。

要望では、「在宅医療・介護の要望はもっと具体的に明示すべき」「芸大・竹の里小の跡地活用で教育、老人福祉の施設を」「自由に集い・使える施

設が欲しい」「バス乗車の際に車道に降りなくてすむように停車してほしい」など出されました。

会は、境谷・竹の里班として独自のとりくみが出来ないかとの議論になり、秋にハイキングをやるとういうことになりました。その世話人として、境谷の川村・新宮、竹の里の坂下さんにお願することになりました。

最後に参加者全員が怒りを込めて敬老乗車証負担金3倍化の中止を求め「陳情書」に署名しました。出席者は、上記の

方々の他に、高島・入江・田角・梅村・細田・吉松さんが出席されました。

西京平和行進のお知らせ

日時：2023年7月1日(土)
12:15 西京区役所前集合
12:30 行進出発
松尾橋西詰めまで行進します



(新宮記)

西京支部 当面の日程

- 6/19 (月) 13:30~ 第23回支部委員会 ウエステイ
- 6/24 (土) 10:30~ 第20回定期支部総会
- 6/26 (月) 13:30~ 6月お誕生会 ほっこりサロン
- 6/30 (金) 13:15~ 府本部定期大会 ラポール京都
- 7/ 1 (土) 12:15 西京平和行進 西京区役所前集合 松尾橋西詰めまで行進
- 7/ 3 (月) 10:30~ 女性の会役員会 ほっこりサロン 13:30~ 第1回支部委員会 ほっこりサロン
- 7/10 (月) 13:30~ うたごえ喫茶 ほっこりサロン
- 7/17 (月) 13:30~ 第2回支部委員会 ウエステイ
- 7/24 (月) 13:30~ 7月お誕生会 ほっこりサロン
- 7/25 (火) 16:00~ 西口宣伝
- 8/1 (火) ~6 (日) 戦争展 バイオ大学

阪急桂駅西口宣伝

- 7月25日(火) 6月はお休み 16:00~16:30
 - ・敬老乗車証を守る新署名
 - ・消費税下げろ!
 - ・9条改憲NO
 - 改憲発議に反対する 全国緊急署名(新署名)
 - ・安心できる年金と雇用の制度を求める署名
- 皆さん 御参加を!

トークと独唱で盛り上がる 五月の誕生会

五月の誕生会は、対象の方々
は13名で、出席されたのは藤
井貞子さん・鈴木堯さん・河
合正臣さんの3人でした。民
商での仕事や歌声サークルな
どの共通点もあり、対話がは
ずんで盛り上がりました。

また、鈴木さんが伴奏なし
の独唱で「軟弱者」という歌
を披露されました。私はその
歌詞とメロディーが印象に残
りました。
年金者組合員は、戦争体験
のある方、親から戦争の悲惨
さを聞かされてきた方たちで
す。この歌詞は胸に響くもの

がありました。

会は、最近定番になったケ
キをいただき、みんなで数曲
歌って終わりました。スタッ
フ合わせて10人。皆様ご出席
ありがとうございました。

(事務局)

この国を守るために

軍隊が無くては
ならないとしたら
軍隊が無くては
滅びていくとしたら
滅びていくのではないか

私たちは

どんな事があっても
戦力は持たない
私たちは
何と言われようと
戦争はしない

笠木透さんの「軟弱者」



藤井さん・鈴木さん・河合さん

という歌の一番目の歌詞であ
る。
日に日に、戦争への道に突
き進もうとする最近の政治の

動きに底知れぬ恐
怖を覚える。
何とかならない
のか。この動きを
食い止めなければ
ならない。ゆっく
り考える暇も
与えないほど
悪政の流れが
激しすぎる。
こんな時こ
そ焦らないで、
しっかりしな
ければならな
い。こんな流
れに流されて
たまるか。
これまで生きて来た78
年を無駄にしないためにも、
今できる事に精を出そう。
戦争をする国には絶対にさ
せないぞ。
(鈴木堯)

七月生まれ・お誕生日おめでとう！

新しい仲間をご紹介します
おおやぎふみこ
大八木 文子さん TEL:075-381-3754
〒615-8018 西京区桂徳大寺町178
紹介者は山本公子さん。
よしかわひろや
吉川 弘哉さん TEL:075-331-7063
〒610-1153 西京区大原野南春日町1102
紹介者は大橋照代さん。
やまだとしかず
山田 敏和さん TEL:090-1074-3971
〒610-1103 西京区御陵峰ヶ堂町1-14
紹介者は小島志津子さん。

- 梅村清美さん (境谷)
- 岡村文代さん (川岡東)
- 幸良さん (新林)
- 小島淳子さん (桂坂)
- 佐々木嘉子さん (福西)

- 新宮真知子さん (境谷)
- 服部真貴子さん (桂坂)
- 山田敏和さん (桂川)
- 吉田安生さん (桂川)
- 和久雅美さん (新林)

6月のお誕生日会
日時：6月26日(月) 13:30~15:30
場所：ほっこりサロン
山陰街道三ノ宮交差点東南角・ハイツ三宮1階
交通：市バス 西2・西5・西6
・西8 三宮街道下車
7月のお誕生日会
日時：7月24日(月) 13:30~15:30
場所：ほっこりサロン
主催：年金者組合西京支部



絵手紙 原口 薫



絵手紙、水澤博子

交通局との懇談会（交渉）住民の利便性優先を強く要求！

西京支部は、6月2日、交通局に対する要望書にもとづく交渉を実施しました。支部から藤原支部長以下7人の支部役員と河合よう子市会議員（組合員）が参加。交通局側は、総務部企画調査課長（運賃・制度担当）、自動車部技術課長（バス停関係担当）、同運輸課長（路線・ダイヤ担当）らが対応しました。

「冒頭、藤原支部長から、交通局は、住民の移動する権利を守る立場で要望をしっかりと受け止め、実現にむけて誠意を持って対応されたい」と要求。3課長から要望書の各項目に対する回答がありました。しかし、回答はコロナ禍の「137億の減収で危機的な経営状況」を理由に、路線新設、増便、バス停上屋設置等の「実施は困難」を繰り返すゼロ回答同然のものでした。

これに対して参加者から、「乗客は元に戻りつつある。減収は理由にならない」「公共性を自覚して住民の利便性優先で対応すべき」として、「嵐山地域から西京区役所までの直行便、西山団地のバス路線をせめて一日一往復からでも実現を」「桂坂の星印に夜9時を過ぎれば停車してほしい」「松陽地域（西側）の巡回バスを」「国道9号線秤谷付近のバス停新設」「バス停の屋根、ベンチの設置（補修）を」などの要望実現を迫りました。

同席した河合議員も発言し、「財政を理由にゼロ回答は許されない」と交通局の姿勢を厳しく批判しました。こうした追求に対して交通局は、「ご指摘、ご要望の点は真摯に受け止めて対処したい」との回答にとどまっています。

「停車の際は歩道に近づけて」との要望には、「困った事例があれば連絡してください。指導します」との回答。また、増便を要求していた70系統の小型バス（11席）が中型に代替されつつあり、座席が倍増していることが確認できました。

さらに、10月からの敬老パスの民間バス適用拡大は、対象地域居住者に限定するなど問題点があり、限定撤廃を強く要求。住民の利便性を優先に民間バスとの連携を強め、運行時刻表の合理的な調整を行うことも要求し、この日の交渉を終えました。

（事務局長新宮峰男）



みんなで行こう 絶景の比叡山848m
比叡山ガーデンミュージアムへ
 比叡山は都富士ともいわれ、山頂からは京都・大阪そして琵琶湖が望める絶景ポイントです。だれでも行けます。大比叡（おおびえ）最高峰の山頂もご案内します）ご参加下さい。

7月12日（水）阪急桂駅改札（雨天中止）
 9:00集合

行程：阪急桂→烏丸（地下鉄）国際会館→（京都バス）八瀬→ケーブル・ロープウェイ→比叡山ガーデンミュージアム（四明ヶ岳）
 交通費等：八瀬までは敬老証で行けます。
 八瀬ケーブル・ロープウェイ 往復1800円
 ガーデンミュージアム入園料1200円
 持物：スニーカー・お弁当・お茶・折り畳み傘
 山は少し涼しいから長袖を別に持参下さい

主催：ハイキングクラブ
 連絡先：大橋歳彦 090-5052-9239まで



比叡山頂から東に浜大津・南に大文字山・音羽山

ハイキングクラブ紀行 (5月10日)

第92回例会 比叡山のクリンソウ

5月10日(水)、比叡山の九輪草の群生地に向けて、9時、境谷ローソン駐車場から大橋号に乗り、途中松尾の増田さんも合流し、5人で出発しました。

最初の計画では、愛宕山の群生地へ行く予定でしたが、大橋さんが4日に下見に行つて下だったら、九輪草は、花が切り取られて川に落下していて、見るも無残だったということで、急遽、比叡山中腹の音羽川流域に変更になりました。白川沿いの細い山中越えから比叡山ドライブウェイに入り、しばらく走ると琵琶湖が眼下に広がって

ます。10時30分、一本杉パーキングで車を降りると京都タワーや大津市の比叡平もよく見えました。ここは一本杉と呼ばれるところでもあり。太い幹の老木がぼつんと立っています。あたりは、昔の叡山閣のホテル、今は精華大のクラブの様でしたが、長く使われた形跡がありません。発電設備もありました。標高543メートルの一本杉から、なんと瘦せ尾根(比叡アルプス)を下っていきます。いつもの登山と違い、下る一方です。「狸谷古道」の案内板が出てきました。

ここで左京に住まわれている藤原さんが瓜生山から登つて来られることになっていたので、休憩しながら待ちました。待てど、藤原さんは現れず。みんな心配になり……大野さんがスマホで連絡を取り、やっと繋がった。合流にはまだ時間がかかりそうだったので、昼食をとりながら待ちました。食べ終わってしばらくしてもまだ姿が見えませんが、どうやら道を間違われたと。山の中でウロウロすると危険なので、合流せず、来た道に戻ってくださいと連絡しました。

5人は九輪草をめざして歩きました。砂防ダムのふちの土が溜まった所にピンク色の可憐な群落を間近で見、歓声を上げました。まむし草も咲いていました。堪能した後、石鳥居の広場に戻ると一人男性が座っています。藤原さんです。やっと会えました。12時45分。一同大感激。藤原さんの食事がすむと、6人での行動になり、ホッとしました。

音羽川の蛇行できる小さな川原には九輪草が自生しています。少ないところ、群生しているところ、を見つけ静かな山道を今度は川沿いに登っていきます。見つけながらしばらく登っていると、たくさんあった砂防ダムがなくなり、川のせせらぎがやみ、急に静かな山道になり、糸の様な流れが、とうとう見えなくなりました。音羽川の源流でしょう。九輪草とはもうお別れです。ドライブウェイの下のトンネルを抜けて東海自然歩道の一部を歩いて「ロテルド比叡」に出て、一本杉駐車場に戻って来ました。自然歩道には赤っぽいヒマラヤのシヤクナゲが咲いていました。帰りは6人で車に乗り、途中、藤原さんと増田さんを降ろして境谷大橋に無事帰ってきました。可憐な九輪草の群落を間近で見ることが出来て大満足でした。そして途中で6人で行動できたことも!(池島三千江) 参加者は、池島・大野・藤原・増田・河合・大橋の6名でした。



出発点の一本杉を背景に



クリンソウの群落地にて



クリンソウの群落



帰りの一本杉展望台にて

クリンソウ(九輪草)について。花が仏塔の九輪の様で、その名が。日本を代表するサクラソウ科の花で、学名はプリムラ・ジャポニカ。

綴り方教室 その三十四 “旅と別れの風景②” 田中康晴

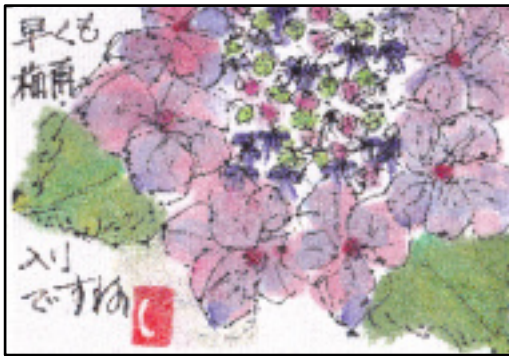
先に逝った妻が高校を卒業。故郷、青森を離れ大学入学の京都への長い旅に出たのは19歳半ばであった。今振り返ればそれは、長い人生の旅の始まりであった。勿論、新幹線はない。寝台特急もまだなかった。急行日本海、青森を19時頃に出て、新潟辺りで夜明け。翌日の夕方に京都に着く。2時間の旅である。

その青森でどんな別れがあったのか。本人からはついぞ聞いたことはなかったように思う。それを知る人はもうほとんどいない。10歳年下の彼女の妹が、辛うじて覚えていた。教えてくれた。その日は朝から赤飯を炊き皆でお祝いした。酒好きの父と兄はお酒を飲み、祝だ一口飲めと本人にも一口を勧めていたと思う。そして両親・兄妹6人皆で青森駅まで、そこには涙はなかったが、お婆さんは泣くからと家に残った。

駅に着くと高校の担任の先生の他、友人たちの十人近い塊があり、隣のおっちゃん、おばちゃんも。何人かは泣いていたかもと。これ

が故郷青森を離れた人生の始まりになるとは彼女も思っていないかもしれない。昭和31年だ。その少し前、昭和29年には、「赤いランプの終列車」が世に出ている。この歌、夜汽車を唄いながらも春日八郎は明るく唄う。そこには明日への希望も感じさせるものがここにあった。「♪別れ切ないプラトホーム／さらばと告げて手を振る君は／赤いランプの終列車」

汽車の旅の最後は明るい歌。戦後まもない昭和23年に出た「高原列車は行く」



絵手紙 小島志津子

「♪汽車の窓からハシケチ振れば／牧場の乙女は花束なげる／明るい青空白樺林／山越え谷越えはるばると／ランラララ ララ ランランランラン／高原列車はランランランラン行くよ」

国民は希望を求めていた。(私の所属するコーラスグループはこの歌で昨年、「府民音楽会」に出演した)

「♪晴れた空そよぐ風／港出舟の航である。あの大战から三年後、岡晴夫の「憧れのハワイ航路」

の日本、食料不足を支えた捕鯨船。日本水産の凶南丸。大洋漁業の日本丸の東京晴海ふ頭から出航する様子は船員の家、会社関係者の無事と大漁を祈るテープの乱舞がテレビを賑わせていた。

「瀬戸の花嫁」は小さな船旅である。「♪瀬戸は日暮れて夕波小波／あなたの島へお嫁に行くの／若いと誰もが心配するけれど／愛があるから大丈夫なの」けなげな別れである。

愛が結ばれない不安な別れ出船もある。いずれも戦前の歌。大正ロマンの終わりの頃の歌「波浮の港」

「♪風は潮風御神火おろし島の娘たちや出船の時にや 船のとも綱やれほんにさ泣いて解く」野口雨情の詩である。一説では、一番に出て来る鴉の鳥は大島には居らず北茨木平湯港の想いとも言われてか、鳥も通わぬ大島だからひとしおである。また、こんなのも、「♪今なる汽笛は出船の合図／無事に着いたら便りをくりやれ／暗い淋しい酒場の灯影の下で／涙ながらに読もうもの」昭和三年「出船」である。

「♪俺が居たんじゃお嫁に行けぬ／いつかお前の喜ぶような／えらい兄貴になりたくて」フーツと消えてしまふ「フーテンの寅さん」である。70年安保の頃である。ここには別れのシーンはないと思っていた。しかしセリフが続く。「男というものつらいもの／顔で笑って／顔で笑って／腹で泣く／腹で泣く」と。

歌は世につれ 世は歌につれと言われる。歌は世につられることはあっても世は歌につられることはないだろう。谷間の一滴の水がそこに別れを告げて川となり、長い旅に出る。そしてあの歌が生まれる。「川の流れるように」

「♪生きることは旅すること 終わりのないこの道 愛する人のそばに連れて 夢さがしながら・・・」旅には別れがつきものだ。

妻は私に別れを告げないまま突然先立った。そこから三年有余年。私は未だ人生の旅続けている。いくつかの出会いと別れを繰り返しながら。この川の流れはいつまでどこまで続くのか。どんな別れが待っているのか。(完)

ドラが鳴っている。船の旅、出航である。あの大战から三年後、岡晴夫の「憧れのハワイ航路」

「♪憧れのハワイ航路」のあと、続く遊びの旅、豪華な世界一周の旅にドラとテープの舞である。今は見られなくなって久しいが戦後

読者の広場

久しぶりの
薪能を観て

私には薪能にはいろいろと思い出があります。しかし、今年は二年ぶりに行われましたが残念ながら雨でロームシアターに変更されて、平安神宮とは大違い。情緒がありません。薪能の歴史は一九五〇年から始まったそうです。私の父は能楽師で何年前か忘れましたが、平安神宮の舞台で「羽衣」を舞っている姿が思い出されます。

私が二十歳頃、おふくろと一緒に行ったのです。写真にあるように舞台の周囲に十個から二十個くらいの焚火があり、その中で演じられるのは、良いものですよ。入場料は少し高いですが一度、観に来ていただくと思い出になると思います。

(山田喜彦)



平安神宮で催される薪能 (5年前の写真です)



絵手紙 山本 公子

「お助けし隊」をご利用ください

昨年度からスタートした「お助けし隊」は以下の項目のお手伝いをします。

お助け項目

- 庭の草引き・掃除
- 部屋の掃除・片付け
- ゴミ出し
- 布団干し
- 不用品整理・廃棄処分
- 電球・蛍光灯などの交換
- パソコンやスマホ操作の手伝い
- 買い物代行
- 役所手続きの手伝い
- 話し相手
- 機器(物による)の修繕
- 車で移送



(通院・買い物・墓まいり・役所手続き等) その他ご相談ください。

※お互い気兼ねなく頼み頼まれるために少額の謝礼(1時間につき400円〜)と実費(交通費等)をいただきます。なお対応は原則2人で行います。

連絡先

- 藤原克東 (榎原 391-0781)
- 田中康晴 (松尾 391-0852)
- 大橋歳彦 (福西 331-3273)
- 市川弘子 (桂川 392-3717)
- 河合正臣 (新林 331-4479)
- 新宮峰男 (境谷 754-6471)

「お助けし隊」の出動続く！
お気軽に相談ください。

3月～5月にかけて、庭の草刈りが2件、通院移送(車で送迎)4件、山歩き送迎1件、チャイルドシートの貸出斡旋1件、蛍光灯の取り換え1件、音響機器の修理(相談)1件の要請がありました。庭木の剪定、草刈りのシーズンにもなります。お気軽にご相談下さい。

各種署名集約状況

- 平和・いのち・くらしを壊す大軍拡・大増税に反対する 誓願署名 全日本年金者組合 80筆
- 年金引き上げ等の改善と安定した雇用の実現を求める署名・54筆
- 75歳以上の医療費負担2割化の中止を求める誓願署名・240筆
- 各大臣・国税庁・税務署長への請願書 39筆
- 敬老乗車証制度2021年度基準へ陳情書・30筆
- 敬老乗車証3倍化中止請願書・8筆
- 消費税インボイス制度実施中止緊急要請書 15筆
- 年金裁判、私たちは大法廷で審理を求めます・53筆
- コロナ下での命と暮らしを守る署名・356筆
- 府立文化芸術会館廃止反対の署名(新署名)・37筆
- 京都市の保育・学童制度を守る緊急請願・15筆
- 最低賃金を時給1500円に(新署名)・60筆
- 物価高に見合う年金引き上げ署名・43筆
- 辺野古新基地建設工事の中止を求める署名・151筆
- 京都府立植物園に関わる北山エリア整備基本計画・5筆
- 大軍拡・大増税の撤回を求める緊急署名 4筆
- 憲法に照らして「年金減額」の被害と生活実態を直視した判決を求める署名 101筆
- 9条の会 全国アクション 6筆
- 2022年度年金裁判カンパ・45,904円/目標85,500円

読者文芸

雑詠二首 田中康晴 (松尾)

バスの中ぐずる幼な子困る母

影絵のワンワンしてみせる

忘れてた友のメールで起こされて
いま何時今日は休むと朝さんば

拙句三句 山本拓治 (上里)

茱萸ぐみの実や庭師の採れり梅雨の頃
仄かなる滋味を放つ茱萸を噛む

六月や霞かかりし愛宕山

遺詠三首 山本三枝子 (上里)

子を産みて無口なる娘に焦いらだ立つを
幼はカタコトで慰さむる

一つとり二つとりて取りつくし

千両の実無残幼の指に

「オツチン」とごうその仕草に座布団へ
小さき者が招きってくる

山詠二首 大橋歳彦 (福西)

憧れのキタダケソウはいまだ観ぬ
それでも自力で観たいもの

梅雨明けの残雪輝く岩尾根を
夢でも良いから登りたい

川柳の会 お題「さくらんぼ」

さくらんぼはお口の癒やし救われる (一美)

さくらんぼ可愛い笑顔孫娘 (一美)

さくらんぼ健やか育つ孫娘 (一美)

乙女にはメロンソーダにサクランボ (陽子)

夢を見た佐藤錦の種飛ばし (陽子)

また食いたいプッチンプリンとサクランボ (陽子)

さくらんぼ舌の器用さ競い合う (美夜生)

福島で土産に買った山形産 (美夜生)

アメリカン安いのは何故さくらんぼ (美夜生)

最後までおあずけパフェのさくらんぼ (白夜)

これは夢? 佐藤錦を口いっぱい (白夜)

自由題

店頭に並んでウキウキさくらんぼ (白夜)

身を凭す湯舟温もり幸せよ (一美)

眠られぬ心の発想夢路追う (一美)

身の支えストレス解消野天風呂 (一美)

返してマイナポイント本人へ (陽子)

あんまりやマイナ保険証他人の物 (陽子)

軍拡と支持率ねらいG7 (陽子)

ひさしがりピアノ弾いたら指腫れた (美夜生)

劇場も9割女性あふれる (美夜生)

野いちごが豊作! 一人で食べきれん (美夜生)

草花は異常気象にさからわず (白夜)

誤操作であわや万引きセルフレジ (白夜)

返却日あるから読める借りた本 (白夜)

京の風景 6月



薪能 (平安神宮) 山田喜彦



六月の和歌

藤原定家

あぢさゐの下葉にすだく螢をば
よひらの数の添ふかとぞみる

意味：紫陽花の下葉に集まっている螢の
光で四片(よひら)の花びらが増えたよ
うに見えるよ

初心者の英会話

英会話は、『新しい講師と楽しいクラス』



講師：吉村 燎子さん(元アメリカ在住)
 日時：7月11日(火) 25日(火)
 (毎月第2・4火曜日14:00~15:30)
 月謝：1000円
 会場：小島郁子さん宅
 連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

ニットカフェ「マイムマイム」

～編みたい物を持ち込んで編んで、喋って、お茶する会です～



日時：7月18日(火) 10:00~12:00
 (毎月第3火曜日が定例です)
 費用：400円
 会場：伊藤敬子さん宅(バス停 東桂坂付近)
 連絡先：伊藤敬子さん TEL:075-204-7631

釣り同好会

釣りの希望があれば、藤原まで連絡してください。日時、対象漁を相談し釣行します。



連絡先：藤原克東さん
 TEL:075-391-0781
 携帯 090-7344-9334

お茶の会

一緒に初歩のお茶を楽しみましょう
 日時：7月19日(水) 13:00~15:00
 (毎月第3水曜日が定例です)



内容：裏千家茶道お稽古、濃茶と薄茶、お菓子
 費用：1000円
 会場：小島郁子さん宅(桂坂)
 連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

絵手紙教室

サークル員募集中 初心の方に丁寧に指導!

日時：7月7日(金) 13:30~
 場所：西京区役所中会議室
 講師代：1回1人500円
 指導：清原巳治先生
 連絡先：小島志津子さん
 TEL/FAX:075-331-7042



日ごろの生活を5・7・5に託す

川柳の会

日時：7月11日(火) 13:30~
 場所：洛西支所第3会議室



お題：「花火」です。
 連絡先：小島志津子さん 電話ください。
 作品、FAXしてください
 TEL/FAX:075-331-7042

一ふるさとのうた・こころのうたー 民謡の会『華』

日時：7月6日(木) 20日(木)
 (毎月第1・3木曜日13:30~)
 会場：福西会館第2会議室
 会費：2000円
 新会員募集中
 指導：伊藤 隆先生・手塚勝子先生
 連絡先：山田政広さん TEL/FAX:075-332-0016



万葉の会

『万葉集』を読み、学び、そしてそれぞれ思いを語り合う、ロマンチックでにぎやかな会です。



日時：7月の例会の日時は未定。
 参加希望の方は黒住ひかるさんにご連絡を。
 会場：清水さん宅(桂坂) 又は絹田さん宅(嵐山東)
 指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円
 連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326

ダンスサークル・フレンド

毎水曜日 中級Aクラス 14時~14時55分
 中級Bクラス 15時~15時55分
 専科 16時~16時55分
 毎金曜日 初級クラス 10時~10時55分
 会費：2400円+100円(保険代)=2500円
 会場：中京区因幡町112-4 盟親会議室1F
 指導：竹中貴一・上山範子先生
 連絡先：吉田昭一さん TEL:075-821-4500
 携帯:090-0735-9610



年輪西京編集部から投稿のお願い

組合員のみなさん、年輪西京に投稿してください。

コロナ禍で、楽しい行事も出来ず。家で過ごす時間が多くなっていると思います。皆さんの長い人生の中で、苦しかった事、楽しかった事、知ってもらいたい事、面白いお話など、色々あると思います。どしどし投稿してください。年輪西京で交流しましょう。

短歌・俳句・川柳・詩・エッセイなどの文芸作品。ジャンルを問わず、論文・論考類なども歓迎です。

絵画・書・工芸・写真などの作品は写真で送ってください。内容に制限はありません。当月掲載の締切は第1土曜日です。遅れると翌月の掲載の掲載になります。

FAX・郵送・Eメール又は、お近くの支部役員迄。

直接の送り先は：編集部 大橋歳彦まで
 〒610-1112 西京区大枝北福西町4丁目1-3-106

TEL/FAX:075-331-3273
 E-mail:pikuz288@ybb.ne.jp

西京支部 ハイキングクラブ

第93回例会 公開ハイキング 比叡山ガーデンミュージアム

日時：7月12日(水) (定例第2水曜日)
 集合：9:00 阪急桂集合
 行程：阪急桂=烏丸=国際会館 八瀬ケーブル
 =比叡山頂 際しくは7面に広告しています
 参加希望者は事前に大橋まで、ご連絡ください。
 TEL:075-331-3273 携帯090-5052-9239

